

【新聞掲載】リフォーム産業新聞に掲載されました 給気口に遮音等級 T-2 実現

リフォーム産業新聞社様より取材依頼をいただき、紙面に掲載されました。

リフォーム産業新聞 2024/06/03

(5) 2024. 6. 3

リフォーム産業新聞

みやちゅう (宮城県仙台市) は室内換気給気口のスリーブ内部に設置可能な遮音装置を開発し、販売している。取り付け

みやちゅう
給気口に遮音等級 T-2 実現
3つの効果で騒音を半減

▲静換気の製品画像。消音、共鳴、吸音効果で騒音を低減

▼実際の施工写真。取り付けは室内から2つのユニットを入れるだけ

果で騒音を低減する。1つ目が消音効果。騒音がユニットを通過する際、空気流路をユニットの外側円状に設けており、音を外側に流すことで消音効果を発揮する。2つ目が共鳴効果。ユニットに空いた小さい穴が騒音を取り込み、穴付近で振動し熱エネルギーに変換することで騒音を低減。500Hz付近の音が共鳴されるように作られており、道路や鉄道の騒音周波数がそれに当たる。3つ目が吸音効果。内部に詰められた天然素材のゼオライトが音を吸収し騒音を低減する。吸音効果は1000Hzや2000Hzといった高い周波数帯に対応。さまざまな高さの音に対する遮音装置を1つに組み込み、JIS規格が定めた遮音等級T-2を実現。同社の実験では静換気の設置前と設置後で、騒音が10〜12デシベル下がる結果が出ており、これは実際に聞くと音が半減した程度の違いになる。

開発者が帰宅したとき自宅から家族の声が漏れ聞こえてきたことから製品の着想を得た。開発当初から遮音性能は目標値を達成したが、通気性と遮音性の両立が難しく400回以上の実験を繰り返し、製品になるまで5年の歳月がかかった。「大々的に売ってしまおうと値が崩れてしまう。県内の業者さんに協力してもらって5年もかけて作った製品なので、ただ売るのはなく価値を売ってもらえる販売パートナーを決めて大事に進めていきたいです」(建材事業部・畠山正樹氏)

空港の近隣ホテルなどから引き合いが来ており、その場所に合わせた共鳴効果のチューニングをするなど、問い合わせの声に合わせた改良を重ねて商品に幅を持たせていきたいとした。

設計価格は1000円、サイズが2個1セットで9500円。1500円サイズが1万4500円。(1500円サイズは遮音等級T-1)

内部に詰められた天然

上記記事をクリックして、電子版でもご覧いただけます。

静換気の製品ホームページ

<https://miya-chu.co.jp/t-silent-sleeve/>



株式会社みやちゅう(代表取締役 菊池圭吾 本社:仙台市若林区)では、8月6日(火)、7日(水)に東京ビッグサイトで開催される「賃貸住宅フェア 2024 in 東京」に出展いたします。

【出展企業情報】 <https://zenchin-fair.com/2024/tokyo/archives/5419#magyou>

【出展製品(予定)】： 天井制振材、静換気